

各市町村長 様

福島県こども未来局長

(公 印 省 略)

児童福祉施設等における感染対策等について（通知）

新型コロナウイルス感染症への対応につきましては、日頃より格段の御理解と御尽力をいただき、あらためて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染状況は全国的に増加傾向が続いているほか、RSウイルス感染症やヘルパンギーナなどの感染も増加傾向にあることから、引き続き基本的な感染防止対策等の徹底が重要となっております。

つきましては、下記について御留意のうえ、引き続き適切に御対応いただくよう、管内の保育所や放課後児童クラブ等（以下「児童福祉施設等」という。）へ周知願います。

記

1 基本的な感染対策の継続

夏の感染拡大に備え、引き続き、場面に応じたマスクの着用、手洗い等の手指衛生、換気、「密閉」「密集」「密接」の回避、人と人との距離の確保などの基本的な感染対策の継続をお願いします。

また、発熱などの症状がある場合には、登園等を控え、早めに受診させるようお願いします。

【参考資料】

- ・「保育所における感染症対策ガイドライン」（平成30年3月作成、令和5年7月一部改訂）
- ・「保育所等における新型コロナウイルスへの対応にかかるQ&Aについて（第二十一報）

こども家庭庁HP <https://www.cfa.go.jp/policies/hoiku/>

2 感染症発生時の対応

児童福祉施設等において感染症が発生した場合には、嘱託医等へ相談し、関係機関へ報告するとともに、保護者への情報提供を適切に行うこととされております（「保育所における感染症対策ガイドライン」p35）。

令和5年5月2日付け5こ第600号通知のとおり、児童福祉施設等において感染者が10名以上発生した場合など報告基準を満たした場合は、速やかに管轄保健福祉事務所担当部署へ電話・メール等にて報告をお願いします。

また、嘱託医等の指示を受け、保護者に対して、施設内における感染症の発症状況等について情報提供を行うようお願いします。

3 放課後児童クラブにおける感染対策

放課後児童クラブにおいては、夏休み中、普段よりも多くの児童が長時間過ごすケースが増え、感染事例も毎年増加していることから、改めて上記1の基本的な感染対策を継続されるようお願いします。

なお、放課後児童クラブ所管部局においては、体育館や校庭、教室、図書館等が利用可能である場合は、教育委員会等と緊密に連携し、積極的に学校施設の活用を推進するよう併せてお願いします。